

人間発達学部
KURAMOCHI Yuji
PROFILE
職名 人間発達学部 児童教育学科准教授
学歴 大阪教育大学大学院教育学 研究科社会科教育専攻修士 課程修了（1986）
学位 教育学修士（大阪教育大学、 1986）
所属学会 歴史教育者協議会、高円史 学会、日本教育方法学会、 日本社会科教育学会
専門分野 社会科教育学、社会科教育 史

倉持 祐二

くらもち ゆうじ

研究課題1 ● 社会科の教材開発と授業づくり

研究課題2 ● 社会科教育史

研究課題3 ● 社会科の教育課程づくり

業 績

【著書】

『わかったのしい社会科3・4年の授業 上』／第Ⅰ章、Ⅱ章、Ⅳ章／大月書店、2001年6月、共著。

『わかったのしい社会科6年の授業』／第Ⅰ章3／大月書店、2001年11月、共著。

『子どもが主役になる歴史の討論授業の進め方』／「第2章 討論授業の実践5 中世」／国土社、2002年11月、共著。

『授業の技術と実践—社会科5年』／第Ⅲ章授業のヒント編「米づくり農家34人に聞きました」／株式会社ルック、2005年5月、共著。

『授業の技術と実践—社会科6年』／第Ⅱ章授業実践編「寺子屋から明治の学校へ」／株式会社ルック、2005年6月、共著。

『日本国憲法に出会う授業』／小学校の授業・6年「心の中は自由だ!」／かもがわ出版、2005年7月、共著。

『授業の技術と実践—生活科1・2年』／第Ⅱ章授業実践編「生きものを育てよう」【のりものたんけん】／株式会社ルック、2005年12月、共著。

『ワットわく授業の上ネタ 小学1～3年、4～6年』／生活「世界とつながる折り紙遊び—国際理解—」、「給食のカレーをつくろう—ものと人—」、「社会「食べ比べてわかる生産の違い—町で働く人たち—」、「戦争中の人間と動物たち—暮らしの移り変わり—」、「日本の漁業は生き残れるか—日本の水産業—」、「竹崎季長ここにあり—元との戦い—」、「勉強ブームここに始まる—江戸の寺子屋—」／フォーラム・A、2006年4月、共著。

『たのしくわかる授業実践集 国語・算数・生活科』／「ザリガニ不思議発見」／民衆社、2006年4月、共著。

『自立する学び』／第3章3～4年・社会科の授業「動物も戦争が苦しかったんだな」／かもがわ出版、2006年12月、共著。

『社会科の本質がわかる授業3 歴史』／「鎌倉～室町時代 室町時代の庶民の暮らし—草戸千軒町遺跡—」／日本標準、2008年4月、共著。

『小学校 新教育課程の解説と授業づくりのアイデア』／「子どもの問いにこたえる社会科学習を展開しよう」／学事出版、2008年7月、共著。

『歴史教育・社会科教育年報2008年度版』／「中学年の地域学習で働く人の何をどのように教えてきたか—子どもの問いから授業を見直す」／三省堂、2008年12月、共著。

『楽しい社会科の授業づくり 6年①』／「元との戦い」「市の発達と商品流通の広がり」「室町の村の米づくり」「寺子屋」／喜楽研、2009年4月、共著。

『楽しい社会科の授業づくり 6年②』／「木簡は語る」「大仏づくり」「普通選挙」／喜楽研、2009年4月、共著。

『社会科授業大全集 6年①』／喜楽研、2010年4月、共著。

『社会科授業大全集 6年②』／喜楽研、2010年4月、共著。

【学術論文】

「人間関係形成能力を高めるクラスワイド・ピアサポートプログラムの試行的導入とその効果」／『奈良教育大学教育実践研究総合センター研究紀要』、2004年3月、共著。

「人間関係形成能力を高める対立解消プログラムの学級への導入とその展開」／『奈良教育大学教育実践研究総合センター研究紀要』、2005年3月、共著。

「『戦時下における畜犬の献納・供出』を教材化する」／『高円史学』第22号、2006年10月、単著。

「教育実習で育てる実践的指導力の基盤を考える—奈良教育大学における教育実習を例にして—」／『京都橘大学研究紀要』第34号、2008年1月、単著。

「新学習指導要領と私たちの社会科／子どもの問いにこたえる授業をしよう」／『歴史地理教育』No.732、2008年7月、単著。

【国内学会発表】

「寺子屋から明治の学校へ」／2005年度高円史学会大会（場所：奈良教育大学）、2005年11月、単独。

「『戦時下における畜犬の献納・供出』を教材化する」／2006年度高円史学会大会（場所：奈良教育大学）、2006年11月、単独。

「社会科における生産労働実践の総合的調査研究(1)—全国青年教師連絡協議会・東京サークルと香川社会科教育研究会青年部会の生産労働実践—」／日本社会科教育学会第58回全国研究大会（場所：滋賀大学）、2008年10月、共同研究。

「社会科における生産労働実践の総合的調査研究(3)—香川県社会科教育研究会（香社研）青年グループの生産労働実践—」／日本社会科教育学会第59回全国研究大会（場所：香川大学教育学部）、2009年11月23日、共同研究。

「社会科における生産労働実践の総合的調査研究（その2）—全国青年教師連絡協議会と地域サークルの生産労働実践—」／日本社会科教育学会第60回、全国研究大会（場所：筑波大学）、2010年11月14日、共同研究。

【その他】

「米づくり農家34人に聞きました」／『歴史地教育』4月号No.668、2004年4月、単著。

「自分のくらしとのかかわりで学ぶ歴史学習」／『歴史地理教育』6月号No.670、2004年6月、単著。

「動物も戦争が苦しいんだな」／『歴史地理教育』1月号No.694、2006年1月、単著。

「地図の世界をたっぷり楽しむ」／『歴史地理教育』2月号No.710、2007年2月、単著。

「食えることから始まる社会科の授業」／『歴史地理教育』3月増刊号 No.712、2007年3月、単著。

「貴族のくらしと農民のくらし」／『蒙古襲来絵詞』と竹崎季長』／『歴史地理教育』7月増刊号No.747、2009年7月、単著。

「食べ物で学ぶ生活科・社会科①—つくって食べて知る家族の仕事」／『歴史地理教育』10月号No.750、2009年10月、単著。

「食べ物で学ぶ生活科・社会科②—じゃがいもでつながる人たち」／『歴史地理教育』11月号No.751、2009年11月、単著。

「食べ物で学ぶ生活科・社会科③—食べ物からつなぐ小学生と世界」／『歴史地理教育』12月号No.753、2009年12月、単著。

「食べ物で学ぶ生活科・社会科④—食べ物から見える地域の生産活動」／『歴史地理教育』1月号No.754、2010年1月、単著。

「食べ物で学ぶ生活科・社会科⑤—食べる、調べる、話し合う、これからの水産業」／『歴史地理教育』2月号No.755、2010年2月、単著。

「食べ物で学ぶ生活科・社会科⑥—きょうのごはん なあに」／『歴史地理教育』3月号No.756、2010年3月、単著。